

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名		ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
本人調査・ひとり暮らし調査				
1	永岡委員 【専門分科会】 (31.2.1)	全体	全体として経済的な高齢者の生活状況や、生活で何が一番困っているかわかるようになってほしいと感じている	本人調査・ひとり暮らし調査から、本市に居住する65歳以上の高齢者の日常生活の状況、就労・いきがいの状況、地域活動・社会参加の状況、高齢者向けサービスの利用状況と利用意向などのクロス集計を用いまして把握してまいります。
2	中尾委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問8	あなたが、介護予防として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに○をつけてください。 「(8)病気にならないよう健診を受けたり、かかりつけ医の指示どおりに受診したりする」について、病気にならないようにするのは「生活習慣病発症予防」と理解すると、特定健診保健指導になる。早期発見早期治療に結びつける健診はがん検診であり、健診に対する整理が必要	あなたが、介護予防として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに○をつけてください。 この選択肢については、生活習慣病発症予防や疾病の早期発見・早期治療、疾患のコントロール等を含めた“適切な受療行動の有無”を確認する目的で設定しましたので、「健診(検診)や保健指導を受けたり、かかりつけ医の指示どおりに受診したりする」とします。
3	早瀬委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問9	どのような、介護予防事業があれば参加してみたいと思いますか。(○はいくつでも) 選択肢7の「地域の清掃ボランティアなどの地域活動」について、地域活動はいっぱいあるので、例えば「地域の清掃ボランティアや通学時の見守りなど様々な地域活動」のように、少なくとも「清掃ボランティアなど」という表記にするのではなく、様々なことを踏まえて、幅が広く見えるようにした方がいいのではないかと。	委員の意見を受けまして、「地域の清掃ボランティアや通学時の見守りなど様々な地域活動」と修正いたします。

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名		ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
4	中尾委員 【保健福祉部会】 (31. 3. 11)	問9	「どのような介護予防事業があれば参加してみたいと思いますか」の問いに「ハイキング等」を追加した方がいいのではないかと	委員の意見を受けまして、「ハイキング」の他に「ウォーキング」を追加し、選択肢8といたしまして、「ハイキングやウォーキング等」と整理し、項目を追加します。
5	中尾委員 【保健福祉部会】 (31. 3. 11)	問13	あなたには、かかりつけ薬剤師・薬局はおられますか。(〇はひとつ) 「かかりつけ薬剤師・薬局」の概念が生きており、薬剤師会に設問の確認をした方がいいのではないかと	委員の意見を受けまして、「かかりつけ薬剤師」の文言を「かかりつけ薬剤師・薬局」に修正をいたしました。設問につきましては、薬剤師会へ確認いたしました。
6	濱田委員 【専門分科会】 (31. 2. 1)	問20	あなたは、『人生会議((ACP:アドバンス・ケア・プランニング)自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、意思決定ができない時のために、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取り組み)』について知っていますか(〇はひとつ) アドバンス・ケア・プランニングについて、厚生労働省で人生会議という愛称が決まったので、人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)としていただくと馴染みやすいのではないかと。	委員の意見を受けまして、「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」と修正いたします。
7	中尾委員 【保健福祉部会】 (31. 3. 11)	問20	アドバンス・ケア・プランニングの説明として「もしものときのために、」とあるが、は表現がわかりにくいので「意思決定ができない時」等、わかりやすい表現に変えた方がいいのではないかと	委員の意見を受けまして、国の定型的な表現に準じて、「あなたは、『人生会議((ACP:アドバンス・ケア・プランニング)自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、意思決定ができない時のために、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取組)』について知っていますか。」に修正します。

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名	ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
8	永岡委員 【専門分科会】 (31.2.1)	<p>問25で「2 仕事をしたくない(仕事をやめた)」と回答された方におうかがいます。</p> <p>「就労先がない」という選択肢について、仕事をしたくない(やめた)場合に仕事の条件とか、希望する就労があるのかどうかということも含むことも考えられるので、「就労先がない」と聞くと答えにくいのではないかと</p>	<p>「就労先がない」の選択肢を「条件や希望に合った就労先がない」に修正いたしました。</p>
9	早瀬委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	<p>あなたが、現在、継続的に参加している団体や集まりはありますか。(〇はいくつでも)</p> <p>選択肢7の「NPOなどの市民活動団体」について、本来、民間非営利活動とは、選択肢1～8まで全部該当するので、選択肢7については、「NPO法人などの市民活動団体」とする方がいいのではないかと</p>	<p>委員の意見を受けまして、選択肢7「NPO」を「NPO法人」と修正いたします。</p>
10	早瀬委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	<p>あなたが、参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)</p> <p>問27-1の参加したい理由で、「友人・知人に誘われたから」とあることから、問27-2の参加していない理由で「誘われなかった」の選択肢を追加してもいいのではないかと</p>	<p>委員の意見を受けまして、選択肢1として「誘われなかったから」を追加します。</p>

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名		ご意見・ご質問等		ご意見に対する本市の考え方
11	永岡委員 【専門分科会】 (31. 2. 1)	問28	<p>今後、少子高齢化が進んでいく中、地域社会を支える担い手として、高齢者のより一層の活躍が期待されますが、あなたが、地域社会に貢献できるとお考えの活動はどのようなことですか。(〇はいくつでも)</p> <p>前回調査では「金銭的援助」になっているのが、今回調査案では「支援」になっている。 支援として地域活動としては、地域に対して活動に参加するのと金銭的な援助と両方あるように思うので前回調査も活かせたらいいと思う。</p>	<p>地域に対しての活動については、選択肢1～8の回答状況で把握できるため、委員の意見を受けまして、選択肢8の「支援」について、金銭的援助ができる方の状況を把握するため、前回調査時の内容に変更いたします。</p>	
12	中尾委員 【保健福祉部会】 (31. 3. 11)	問29	<p>次の項目それぞれについて、近所の方がお困りのときあなたが支援できること、また、あなたがお困りのとき(今後、お困りになったとき)に地域の人に手助けをしてほしいことに〇をつけてください。(〇はいくつでも)</p> <p>近隣への支援と近隣からの支援について。「大阪市緊急通報システムの協力者」を追加した方がいいのではないか</p>	<p>委員の意見を受けまして、(11)として「大阪市緊急通報システムの協力者」を追加します。</p>	
13	森委員 【保健福祉部会】 (31. 3. 11)	問30	<p>あなたにとっての楽しみや生きがいとはどのようなことですか。(〇はいくつでも)</p> <p>あなたにとって楽しみや生きがいの問いについて、スーパー銭湯や温泉が注目されていることから選択肢に「銭湯(スーパー銭湯含む)や温泉」を追加した方がいいのではないか</p>	<p>委員の意見を受けまして、選択肢14として「銭湯(スーパー銭湯含む)や温泉」を追加いたします。</p>	

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名		ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
14	森委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問35	<p>あなたは、どのような支援が身近にあれば、自宅での生活を続けていけると思われますか。（〇はいくつでも）</p> <hr/> <p>自宅での生活を続けるための問いについて、災害時や緊急時の支援体制ができていることが、居住継続のための理由として考えられることから追加した方がいいのではないかと</p>	<p>委員の意見を受けまして、選択肢9として「災害時や緊急時の支援体制ができていること」を追加いたします。</p>
15	野口委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問37	<p>あなたの、現在の生活の満足度は次のどれにあてはまりますか。（〇はひとつ）</p> <hr/> <p>「どの程度幸せですか」と聞かれていますが、「幸せ」となると人それぞれ違うと思うので、回答をしにくいのではないかと。 「満足」という方が、自分の現在の状況を見て、満足であるか、やや満足であるとかう問いにした方がいいのではないかと。</p>	<p>委員の意見を受けまして、 「あなたの現在の生活の満足度次のどれにあてはまりますか（〇はひとつ）1満足、2やや満足、3、やや満足でない、4満足でない」と問いを修正いたします。</p>
16	中尾委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問43	<p>あなたは、認知症の人の支援に必要なことは何だと思えますか。（〇はいくつでも）</p> <hr/> <p>認知症の人の支援として、「癒しを目的とした集いの場（認知症カフェ等）を追加した方がいいのではないかと</p>	<p>委員の意見を受けまして、選択肢9として「癒しを目的とした集いの場（認知症カフェ等）」を追加します。</p>

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名		ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
17	中尾委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問48	<p>避難所生活するうえで必要なものは、何ですか。(〇はいくつでも)</p> <hr/> <p>避難生活をするうえで必要なものとして、「プライバシーの保護」を追加した方がいいのではないかと</p>	<p>委員の意見を受けまして、選択肢8として「プライバシーの保護」を追加します。</p>
18	中尾委員 【保健福祉部会】 (31.3.11)	問56	<p>あなたにとって、住み慣れた地域での自立した生活とはどのようなものですか。(〇はひとつ)</p> <hr/> <p>選択肢3の「地域で支え合い、互助・共助により生活を続けること」について、「互助」は住民・家族による支援、「共助」は保険サービス等と理解するが、回答者には難しい文言。地域で支え合いのみで良いのではないかと</p>	<p>委員の意見を受けまして、「互助」・「共助」の表現を削除し、選択肢2として「介護を受けずに、できないことは地域で支え合い生活を続けること」に修正し、選択肢3を「介護を受けながら、できないことは地域で支え合い、生活を続けること」に修正いたします。</p>

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名	ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
施設調査			
1	光山委員 【専門分科会】 (31. 2. 1)	外国人介護人材の受け入れ状況をお伺いします。あてはまる欄すべてに○をつけてください。 留学生、就学生の受け入れ状況について聞いているところについて、この聞き方では、在留資格介護を目的とした留学生のことをきいているのか、普通の留学生も含むのかわかりにくいので、表記の仕方を工夫していただければと思う。 特定技能1号については、平成31年4月から始まるので、まだ受け入れているところはないと思うが、今後受け入れると回答するところがあると思う。	ご意見を踏まえて、以下のとおり選択肢を分割します。 修正前「4. 留学生、就学生」 →修正後「4. 在留資格「留学」で来日している方」 「5. 在留資格「介護」を取得している方」
2	永岡委員 【専門分科会】 (31. 2. 1)	地域福祉に貢献していることについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。 選択肢1の「区社会福祉協議会と協働している」という箇所について、区社会福祉協議会と協働しているのか、社会福祉施設連絡会なのかわからないので、どちらかわかるように検討してほしい。	区社会福祉施設連絡会の事務局機能を含む区社会福祉協議会全体をお聞きする質問としていますので、分かりやすくするため、選択肢を「地域福祉活動の推進役である区社会福祉協議会（区社会福祉施設連絡会事務局含む）と協働し、地域づくりや研修会などを行っている」と修正します。
3	山川委員 【介護保険部会】 (31. 2. 13)	貴施設は、地域他職種・他機関と、全般的に、どのくらい連携（連絡、相談、調整、意見交換、情報共有等）できていると思えますか（○はひとつ） 医療連携、地域包括ケアシステムでの在宅、介護の連携のアウトカムの指標は4つで指標になるのか。「やや連携できています」では、どういう意味があるのかつかみにくい。指標として若干弱いところがあるのでは。もう少し具体的なとならえ方があっていいのでは。	介護施設において、在宅医療・介護連携に必要と考えていることについての状況を把握するため調査項目を追加しました。

大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会・保健福祉部会・介護保険部会における委員意見及び本市の考え方

NO	委員名		ご意見・ご質問等	ご意見に対する本市の考え方
介護サービス利用者調査・未利用者調査				
1	永岡委員 【専門分科会】 (31.2.1)	問1	この調査票をご記入されるのはどなたですか。(〇はひとつ) 介護保険サービス利用者・未利用者調査で「家族・親戚」で一括している選択肢について、家族が支援している場合、親戚親族で広く支援している場合の違いも考えられるのではないか。	国の在宅介護実態調査において「家族、親族」という表記とされています。考え方としては、調査票の記入者が主な介護者であるか、そうでないのかを確認している項目であるため、家族、親戚親族を確認する項目ではないとのことから、国の表記をそのまま使用したいと考えます。 ご意見の内容については、介護保険サービス利用者・未利用者調査の介護者調査の1問目に設定し、クロス集計ができるようにしています。
介護サービス利用者調査				
1	山川委員 【介護保険部会】 (31.2.13)	問9	あなたは現在、医療従事者などの訪問受けていますか。(〇はひとつ) 「リハビリ」という用語で記載されているが、正式には「リハビリテーション」であるので、一般的に使っていただきたい。認識を深めていただきたい。	「リハビリ」となっている箇所を「リハビリテーション」に修正いたしました。
介護サービス未利用者調査（介護者調査）				
1	川井委員 【介護保険部会】 (31.2.13)	問26 問26-1	ご本人は、現在、介護保険サービスを利用していませんが、ご本人がどのような状態になれば介護保険サービスを利用しますか。(〇はいくつでも) 介護者調査(介護保険サービス未利用者調査)で、ご本人がどのような状態になれば介護保険サービスを利用するのか、また、介護をされている方がどのような状態になれば、介護保険サービスを利用するのかという設問は必要ではないか。	介護者調査において、介護保険サービス未利用者がどのような状況になった場合に介護保険サービスを利用するのか介護者側からの理由を把握したいため調査項目を追加しました。
その他				
1	家田委員 【介護保険部会】 (31.2.13)	一	保険料についての質問は設けないのか。	保険料についてだけではなく、利用者、介護者としてご意見・ご要望等があれば、「介護保険制度について、ご意見・ご要望等を次の欄に記入してください」の欄に記載いただくようにしたいと考えております。

部会開催後の事務局による修正

NO	修正前	⇒	修正後	修正理由
3	<p>あなたは介護予防についてどれほど意識していますか。(○はひとつ)</p> <p>1 強く意識している 2 意識している 3 あまり意識していない 4 ほとんど意識していない</p>	⇒	<p>1 <u>意識している</u> 2 <u>やや意識している</u> 3 あまり意識していない 4 ほとんど意識していない</p>	極端な表現の修正
4	<p>あなたの性別、年齢、居住地についておたずねします。(それぞれ○はひとつ)</p> <p>1 男性 2 女性</p>	⇒	<p>1 男性 2 女性 3 <u>その他、または、答えたくない</u></p>	「本人調査・ひとり暮らし調査」と同様に修正
5	<p>あなたの健康状態について、おたずねします。(○はひとつ)</p> <p>1 とても健康である 2 まあまあ健康である 3 あまり健康ではない 4 健康ではない 5 その他 ()</p>	⇒	<p>1 <u>健康である</u> 2 まあまあ健康である 3 あまり健康ではない 4 健康ではない 5 その他 ()</p>	極端な表現の修正
6	<p>ご本人が介護保険サービスを利用することによって、あなたにどのような変化がありましたか。(はい・いいえ)のどちらかに○を記入してください。</p> <p>1 時間に余裕ができた 2 時間に余裕がなくなった 3 身体的に楽になった 4 身体的にきつくなった 5 精神的に楽になった 6 精神的にきつくなった 7 体調がよくなった 8 体調が悪くなった 9 経済的に楽になった 10 経済的に苦しくなった</p>	⇒	<p>1 <u>時間に余裕ができた (はい ・ いいえ)</u> 2 <u>身体的に楽になった (はい ・ いいえ)</u> 3 <u>精神的に楽になった (はい ・ いいえ)</u> 4 <u>体調がよくなった (はい ・ いいえ)</u> 5 <u>経済的に楽になった (はい ・ いいえ)</u></p>	5つの質問に対して「○はいくつでも」となっており、適切な集計ができないことも考えられることから、「はい・いいえ」と選択できるように修正

部会開催後の事務局による修正

NO	修正前	⇒	修正後	修正理由
介護保険サービス未利用者調査				
1	問2 (1)		あなたの性別、年齢、居住区についておたずねします。(それぞれ○はひとつ)	
	1 男性 2 女性	⇒	1 男性 2 女性 3 <u>その他、または、答えたくない</u>	「本人調査・ひとり暮らし調査」と同様に修正
2	問3		あなたは要介護(要支援)認定を受けていますか。	
	1 要支援1 2 要支援2 3 要介護1 4 要介護2 5 要介護3 6 要介護4 7 要介護5 8 わからない	⇒	1 要支援1 2 要支援2 3 要介護1 4 要介護2 5 要介護3 6 要介護4 7 要介護5 <u>8 事業対象者</u> 9 わからない	「本人調査・ひとり暮らし調査」と同様に修正
3	問11		あなたは介護予防についてどれほど意識していますか。(○はひとつ)	
	1 強く意識している 2 意識している 3 あまり意識していない 4 ほとんど意識していない	⇒	1 <u>意識している</u> 2 <u>やや意識している</u> 3 あまり意識していない 4 ほとんど意識していない	極端な表現の修正
4	問14 (1)		あなたの性別、年齢、居住地についておたずねします。(それぞれ○はひとつ)	
	1 男性 2 女性	⇒	1 男性 2 女性 3 <u>その他、または、答えたくない</u>	「本人調査・ひとり暮らし調査」と同様に修正

部会開催後の事務局による修正

NO		修正前	⇒	修正後	修正理由
5	問15	<p>あなたの健康状態について、おたずねします。(〇はひとつ)</p> <p>1 とても健康である 2 まあまあ健康である 3 あまり健康ではない 4 健康ではない 5 その他 ()</p>	⇒	<p>1 <u>健康である</u> 2 まあまあ健康である 3 あまり健康ではない 4 健康ではない 5 その他 ()</p>	極端な表現の修正
介護支援専門員調査					
1	問29	<p>ケアプランを作成するにあたって、課題として考えているのはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに〇)</p> <p>問42 1 利用を検討し、区役所（保健福祉センター）などに相談したことがある。 2 はい 3 いいえ</p>	⇒	<p>問29 1 <u>知っているし、事業対象者に利用を勧めたことがある</u> 2 <u>知っているが、対象者に利用を勧めたことはない</u> 3 <u>知らない</u></p>	3つの選択肢が並列の選択肢になっていないため選択肢の文言を修正
2	問30	<p>あなたは、高齢者自身が描く将来像の実現をめざし、そのために必要なリハビリテーション等の機能強化等をケアプランに位置付ける自立支援型のケアマネジメントを実施していますか。</p> <p>問43 あなたは、介護支援専門員業務を行ううえで、利用者の「意思決定支援」を意識していますか。(〇はひとつ) 1 はい 2 その考え方は知っているが、意識はしていない。 3 その考え方を知らない・聞いたことが無い。</p>	⇒	<p>問30 <u>あなたは、介護支援専門員業務を行ううえで、利用者の「意思決定支援」という言葉を知っていますか。(〇はひとつ)</u> <u>1 知っている 2 知らない</u> <u>「1知っている」方にお聞きします。介護支援専門員業務を行ううえで、利用者の「意思決定支援」の考え方を知っていますか。また、意識していますか。(〇はひとつ)</u> <u>1 考え方を知っているし、意識している</u> <u>2 考え方は知っているが、意識していない</u> <u>3 考え方は知らない</u></p>	3つの選択肢が並列になっていないため、一つ目の問いで「知っている、知らない」と確認し、二つ目の問いで、考え方と意識について確認する選択肢に修正